



# ポプラ

HP : <http://www.koganei.ed.jp/~honchoes/>

令和4年3月1日 第12号

小金井市立本町小学校

TEL:042(383)1147

FAX:042(382)2047

## 「小金井市気候非常事態宣言」を受けて

校長 不破 淳一

今日からいよいよ3月です。学習面、生活面の1年間のまとめをしっかりと行う月です。子供たちが4月からの新たなスタートに向けて、いい形で学年の締めくくりができるように、一日一日の大切さを感じながら指導していきたいと思います。2月は、まん延防止等重点措置の延長のために、一堂に会する形での保護者会を実施することができませんでした。そのような中、保護者の皆様には、学校の教育活動についてのアンケートに多数の御回答をいただきました。御協力に心より感謝申し上げます。

さて、小金井市は2月1日に「小金井市気候非常事態宣言」を表明しました。それを受けて、学校では次年度、「社会の問題を『自分事化』する教育活動の充実」を図ることが重点の一つとなります。その中に「持続可能な社会の構築を目指す環境教育の充実」が挙げられています。学校として、環境教育の教材の開発を考えていくことが大切になります。その教材の一つとして、新型コロナウイルスの問題も挙げられるのではないかと私は考えています。

エボラウイルスと人間との闘いを描いたノンフィクション『ホット・ゾーン』（リチャード・プレストン 著 飛鳥新社）に、次の記述があります。

- エイズ、エボラをはじめ多くの熱帯雨林系ウイルスが出現したことは、熱帯生物圏破壊された当然のように思えてならない。新顔のウイルスは、環境破壊の進んだ地域から浮上している。（略）熱帯雨林はこの地球の生命の芳醇な貯蔵地であり、世界の植物や動物の種の大半がそこに含まれている。熱帯雨林は同時に、ウイルスの最大の貯蔵地でもある。なぜなら、すべての生物はその身にウイルスを帯びているからだ。ある生態系からウイルスが出現すると、それはあたかも死滅しつつある生物圏の悲鳴の餌(こだま)のように、人間界に波状的に広がっていく傾向がある。（同書 p455）
- ある意味で、地球は人類に対して拒絶反応を起こしているのかもしれない。（略）たしかにいま、人類はとめどなく増殖し、その居住地は拡大の一途をたどって、生物圏を大量絶滅の危機に追いやっている。（略）地球の免疫システムはいま、自分を脅かす人類の存在に気づいて、活動をはじめたのかもしれない。人間という寄生体の感染から自己を守ろうとしているのかもしれない。（p456）
- …考えてみればわれわれ人間もまた、太古からこの地球に寄生して、ただひたすら増殖を繰り返してきた存在と言えはしな いただろうか。そして、いまやこの“寄生体”は、飽食を繰り返したあげく、熱帯雨林という地球の聖地まで“融解”させつつあるのだ。（p465）

ウイルスの問題と地球環境問題（熱帯林破壊）を関連させる考え方は、また、人類を地球への寄生体とする考え方は、今も続くコロナ禍を、この二つの考え方で捉え直してみるなら、私たち人間も謙虚な思いを抱くことができるのではないのでしょうか。その「謙虚さ」を養うことが環境教育においては重要であると私は考えます。

なお、ウイルスの問題を教材化する際、「持続可能な開発目標(SDGs)」の17個の目標との関連を考えてみるなら、目標15の「陸の豊かさを守ろう」（陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。）との関連を見出すことができます。

「これからのよりよい社会」を考える力を子供たちに育てるために、環境教育は重要です。次年度、手立てを更に工夫していきたいと思います。

**3月の生活目標** 1年間をふりかえってみよう。

- ・あいさつ
- ・学校生活での過ごし方「本町っ子の一日」

**3月の学校安全指導内容**

1年間のまとめ・反省を  
しっかりしよう。

**3月の行事予定**

※詳細や変更は、学年だよりや学級だよりを御覧ください。

月	火	水	木	金	土	日
	1 安全指導	2 委員会（5H）	3 西田 SC	4 鈴木 SC B 時程	5	6
7 鈴木 SC	8	9	10 西田 SC 東京都平和の日 小金井平和の日 1,2年放課後学習	11 鈴木 SC	12	13
14 鈴木 SC	15	16	17 西田 SC	18 鈴木 SC	19	20
21 春分の日	22 給食終 Chromebook 持ち帰り日 卒業式予行	23 午前授業	24 午前授業 修了式 大掃除	25 午前授業 卒業式	26 3/26~4/5 春季休業日	27

☆今月も、予告なしの避難訓練があります。

☆令和4年度入学式終了後まで、新年度教室等準備のため、学校施設の貸し出しはできません。

**<卒業式・入学式について>**

- ◆卒業式 令和4年3月25日（金）10時開式（1時間程度）
  - ◆入学式 令和4年4月6日（水）10時30分開式（30分程度）
- 会場は感染対策を講じた上で体育館にて実施いたします。また、保護者の参列は、卒業式・入学式ともに、1家族2名までとさせていただきます。なお、1～5年は参列しません。

**<Chromebook 持ち帰り>**

春休み中に Chromebook 持ち帰ります。どうぞよろしくお願い致します。  
持ち帰り日：3月22日（火）  
再持参日：4月7日（火）

**<ユニセフ募金の御報告>**

代表委員会の呼びかけで行われた、社会貢献活動のユニセフ募金では、皆様に御協力をいただき、70,179円集まりました。全額をユニセフ協会に送ることができました。大変ありがとうございました。

**<給食最終日の変更について>**

年間行事予定で、お伝えしていた日程から変更になり、22日（火）が最終日となります。よろしくお願ひ致します。

**<6年生を送る会> 2月24日（木）**

昨年に引き続き、6年生を送る会は、オンラインを活用して行いました。各学年が工夫を凝らして準備した、手旗によるメッセージや作文、プログラミングによる手作りゲーム、替え歌等のプレゼントを、動画に撮って6年生に贈りました。それらのプレゼントを6年生は各教室で鑑賞しました。また、6年生から下級生への贈り物は、合奏「百花繚乱～YOASOBI 怪物 ver～」でした。6年生がそれぞれお気に入りの楽器を選択し、「下級生へ私たちが卒業した後も、頑張っね！任せたいよ！ありがとう！」などの「エール」を込めて演奏をしました。その日の休み時間は、ロング休み時間となり、6年生との思い出を深める1日となりました。

**<教育委員会より：小金井市教育支援センター基本構想（案）に対する御意見の募集>**

小金井市では、就学前からの切れ目のない支援体制として、各種専門職からなるチームによる支援体制を確立するため、（仮称）小金井市教育支援センターの計画（案）を作成しました。本計画（案）について、皆さんの貴重な御意見をお寄せください。

（令和4年3月25日（金）まで）

詳細については、市ホームページ又は御意見提出フォームを御覧下さい。→